

2011年スタート

# 日本の川を泳ぐ旅



## 第1弾 高津川(島根県)

～ 水質日本一と鮎が自慢の1級河川～

2011年7月

「日本の川を泳ぐ旅」の記念すべき第1弾は、山口・島根両県を流れる1級河川の高津川。2011年7月発表の全国水質調査結果(2010年)で、高津川が他の12河川と並んで見事1位を獲得しました。3年ぶりとなる水質日本一奪回に地元が湧く中での「第3回高津川水泳マラソン」出場。日本一の美しい川、そしてそれを大切に守り続ける素晴らしい人々との出会いに感動した高津川泳ぎ旅となりました。

# 高津川プロフィール

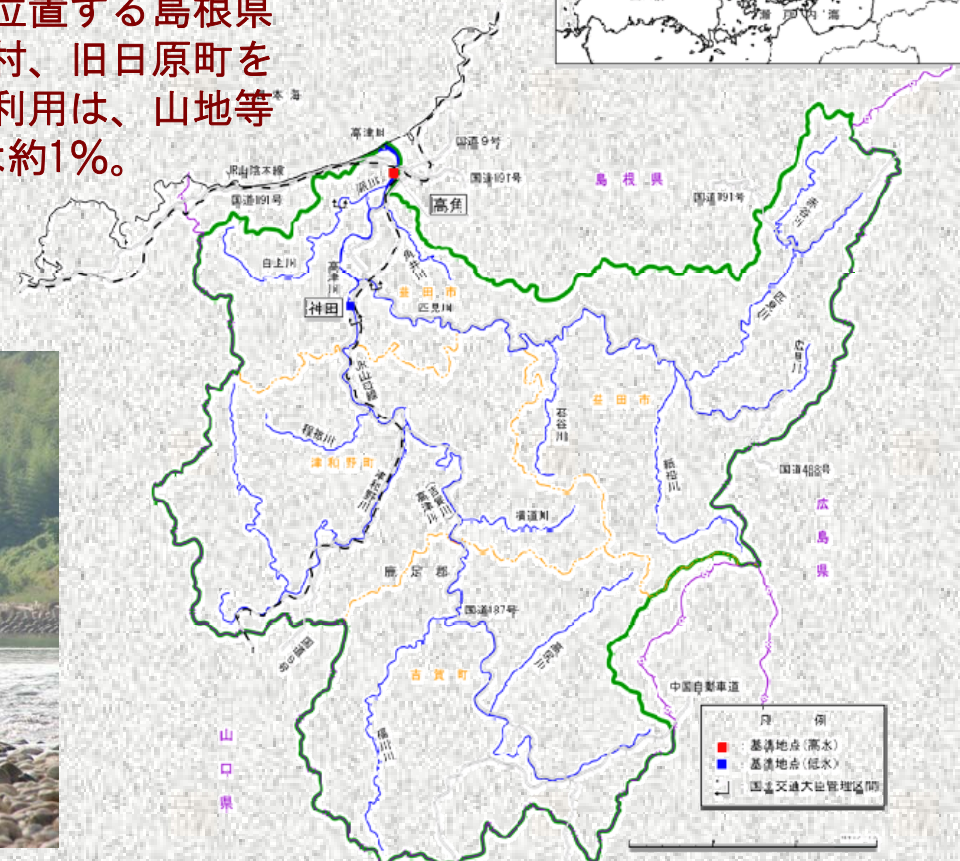
高津川は、その源を山口、島根県境に連なる中国山地に位置する島根県鹿足郡吉賀町に発し、北に流下しながら旧六日市、旧柿木村、旧日原町を経て、益田市を貫流し日本海に注ぐ1級河川。流域の土地利用は、山地等が約96%、水田や畑地等の農地が約3%、宅地等の市街地は約1%。



いかだレース(2011.7.31撮影)



鮎釣りの聖地(2011.7.31撮影)



地図出典：国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所

# 泳いだ区間のご紹介



航空写真出典：国土交通省中国地方整備局浜田河川国道事務所



安富つり橋の下がスタート地点。予想以上に水温が低くてビックリ。



下流側からスタート地点の安富つり橋を望む。



たくさんの鮎に囲まれる中を泳ぎ出し。ここはもちろん流れの速い右岸側がおすすめ。



下流側からスタート地点方向を望む。中程に見える浅瀬が第一のランニングポイント。



鮎釣りの太公望たちは水泳中は一休み。手前の流れは超高速で驚き。





最大の難所の大きな岩の前の渦。先頭集団の選手の多くがこの渦に巻かれて悪戦苦闘。



清らかな流れを過ぎると、第二の浅瀬のランニングポイント。



誤ってこの浅瀬に泳ぎ込むと大惨事に。奥には高津川の伝統工法の中聖牛。



いよいよゴールの飯田つり橋が見えてきた。ここがライン取りに最も苦戦した区間。

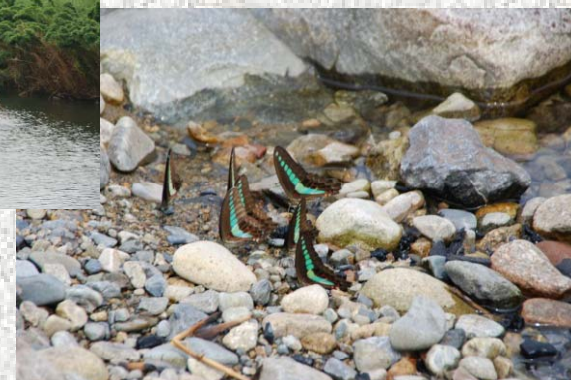


ゴールの飯田つり橋を眺めながら走るJR山口線。



遂にゴールの飯田つり橋に到着。ゴール地点の透明度と魚の多さに感動。

# 高津川の魅力選(1)



# 高津川の魅力選(2)





# 「第3回高津川水泳マラソン」の様子



最後に……

素晴らしい大会運営にご尽力された皆様に心から感謝申し上げます。この高津川の素晴らしい魅力が、これからも末長く地域の方々により引き継がれます様に。